

八戸シーガルブリッジ HACHINOHE SHI-GALU BRIDGE

- 発注者：青森県
- 橋梁形式：2径間連続斜張橋
- 設計者：開発コンサルタント
- 橋長×幅員：165.85m×19.0m
- 施工者：五洋, 東洋, ドーピー, 寺下JV
- 着工・竣工年月：1991年7月～1995年3月
- 工事場所：青森県八戸市



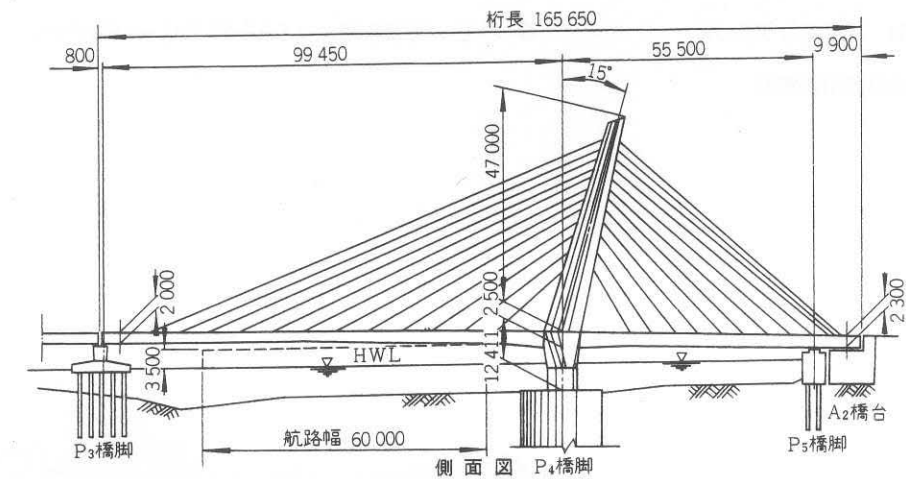
■キーワード

- 道路橋ではわが国初の橋軸方向に15度傾斜した独立一本主塔
- 一面吊りを基本にし、耐震安定性向上のために短径間上部3段の斜材を幅員外に定着
- 海上橋のため設計および施工面から塩害対策を採用

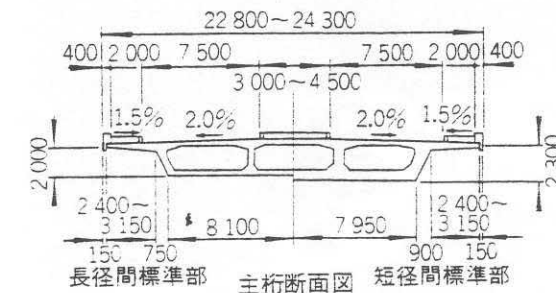


構造図

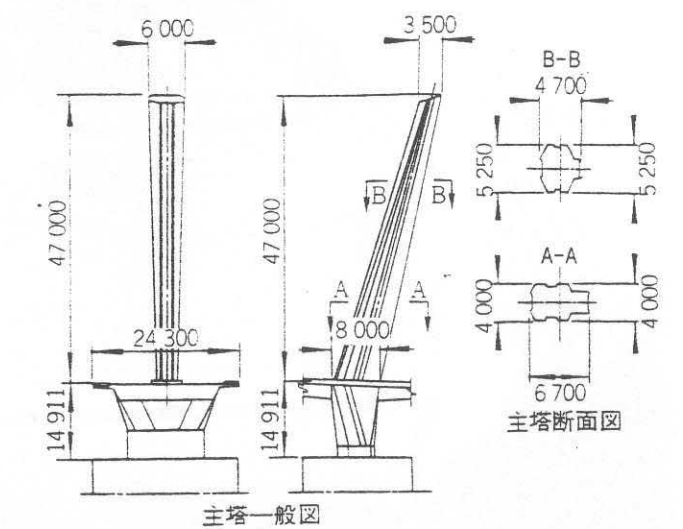
側面図



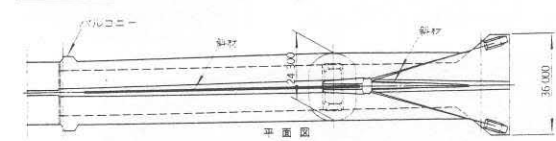
断面図



一般図



平面図



構造諸元

- 用途：道路橋（一等橋 TL-20）
- 支間割：99.5m+55.5m+9.9m（張出し部）
- 斜材：フレシネーHシステム
- PC定着工法：ディビダーク工法
- 架設補助工法：——

文献等

- 土木学会誌（1994.9）
- 橋梁と基礎（1996.5）
- 土木学会年次学術講演会（1993.9）他